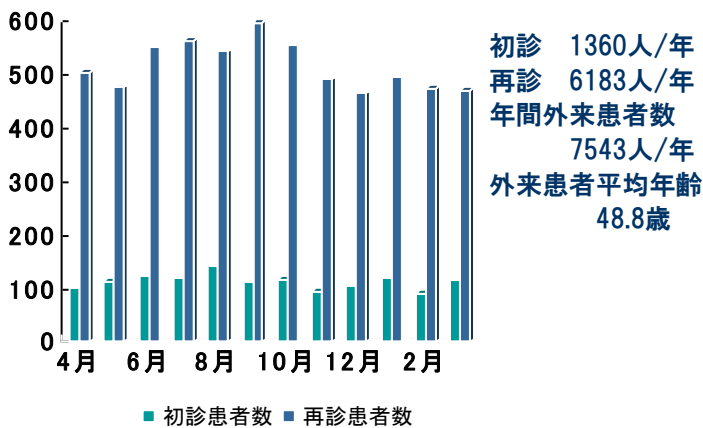


総合診療内科

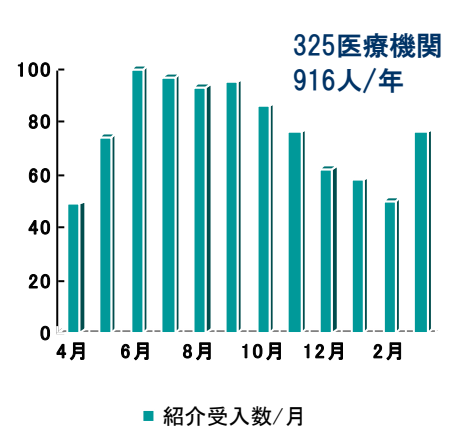
General Internal Medicine

副院長 兼 研修センター長	清水貴子	S56	日本神経学会専門医 日本内科学会認定内科医 日本医師会認定産業医
部長	渡邊卓哉	H04	日本内科学会認定内科医 日本家庭医療学会指導医 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医 Infection Control Doctor
医長	西尾信一郎	H12	日本内科学会認定内科医 日本臨床薬理学会認定医 日本リウマチ学会専門医 日本リウマチ財団登録医
医長	末松三奈	H13	日本内科学会認定内科医 日本医師会認定産業医 日本糖尿病学会専門医
医員	齊藤一仁	H16	日本内科学会認定内科医
専門医研修医	大村晋一郎	H19	
専門医研修医	武地大維	H19	
専門医研修医	長谷川貴久	H20	
専門医研修医	荒 隆英	H21	※内科ローテーション
専門医研修医	宮本裕里	H21	※内科ローテーション
専門医研修医	矢野陽子	H21	※内科ローテーション
臨床研修医	24名		

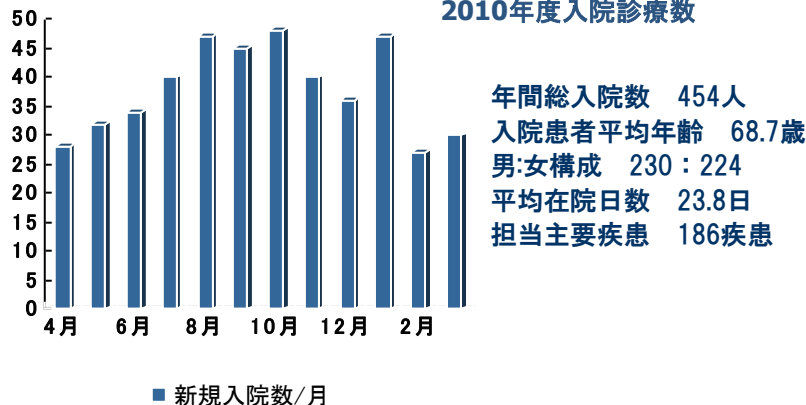
2010年度外来診療数



2010年度紹介症例受入れ数



2010年度入院診療数



【一般目標 General Instruction Objective : GIO】

認定内科専門医として内科学会全体を広く理解し、総合的診療ができる医師になるために、患者、家族の抱える様々な身体的、心理的、社会的問題も適格に認識・判断し、医療チームの中で治療、看護、介護サービス等の種々の方策を総合的に組織・管理し、問題解決を図る診療能力(態度・技能・知識)を身に付ける。

【行動目標 Structural Behavior Objectives : SBOs】

1. Communication skill

- 患者さまの状態に応じた病室等の配慮や確保ができる。
- 患者さまの社会的背景を理解共感して良好な患者医師関係を構築でき、全人的医療ができる。
- 患者さまの問題点について、上級医と討論ができる。
- リーダーとなれる。
- 院外の医療関係者と適切なコミュニケーションがとれ、地域医療へ貢献ができる。

2. Medical skill

- 鑑別診断を考慮した病歴聴取ができる。
- 鑑別診断を考慮した身体診察ができる。
- 血液、尿、画像等の検査を正確にかつ EBM 的に解釈できる。
- 検査や治療の適応について EBM に基づいた判断ができる。
- 基本的な病状について頻度や可能性の順序を考慮した鑑別診断ができる。
- POMR の記載を監査できる。
- ほとんどの患者の治療指示ができる。
- ICU などにおける複雑な臨床手技ができる。
- 医療保険の仕組みを理解し、正しい保健医療を実行し指導できる。

3. Academic skill

- さまざまな臨床的問題点について EBM にもとづいた文献の検索評価ができる。
- 学会や勉強会、研究会で、臨床研究の発表報告ができる。
- 英語で症例報告を記載することができる。
- 医学文献の批判的吟味ができる。
- 臨床医学特に内科全般について、自己学習の継続方法を実践し指導できる。

4. Teaching skill

- 下級医や医学生に対し医学知識、態度、技術について監督指導ができる。
- 下級医のメンタルヘルスについてのサポートができる。

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金	土
午前	Morning conference 教育回診					
		Summary conference		Luncheon conference		
午後		病棟多職種カンファ	救急科合同カンファ・KYT	外来診療研修病棟多職種カンファ	症例検討カンファ	